

平成16年 1 月30日

各 位

会 社 名 ジャパンシステム株式会社
 (URL <http://www.japan-systems.co.jp>)
 代 表 者 名 取締役社長 阿 江 勉
 (コード番号: 9758 登録銘柄)
 問い合わせ先 常務取締役経理部長 藪 寄 稔
 (TEL:(03)3795 - 1311)

平成16年3月期業績予想の修正について

(四半期業績の概況の開示)

当社の平成16年3月期業績予想の修正につきまして、下記のとおり、お知らせいたします。
 なお、これは、日本証券業協会の定める適時開示規則に基づく四半期業績の概況の開示も兼ねて行うものです。

記

1. 当期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
今 回 発 表 予 想(A)	10,440	322	113
前 回 発 表 予 想(B) (平成15年11月14日発表)	10,390	713	333
増 減 額(A - B)	50	391	220
増 減 率(%)	0.48%	54.83%	66.06%
(御参考) 前 期 実 績(平成15年3月31日)	10,639	755	417

2. 当期の個別業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想(A)	10,200	312	105
前回発表予想(B) (平成15年11月14日発表)	10,200	695	315
増減額(A-B)	0	383	210
増減率(%)	0.00%	55.10%	66.66%
(御参考) 前期実績(平成15年3月31日)	10,257	743	411

3. 業績予想について

企業の情報化投資の抑制傾向が依然続くなか、積極的な営業展開を図るとともに、システム開発の一層の効率化、徹底した冗費の削減を進めるなど業績向上に鋭意努めてまいりました。

一方、当社が今後、更に飛躍するための基盤の一つである「自治体向け Fast-Web 版（財務会計パッケージ - ジソフトのインタ - ネット対応版）」は、システムの高度化や多様化と併せて品質の早期安定化などの要求もあり、当初予想を上回る開発コストと納期遅延を余儀なくされました。

また、大型プロジェクトの一部において、顧客先から更なる開発の生産性向上を求められるなど、費用負担がかさみ採算性が悪化しました。

このような厳しい経営環境から、当期売上高は 10,440 百万円（計画値に対し 50 百万円・0.48%増）、経常利益は 322 百万円（計画値に対し 391 百万円・54.83%減）、当期利益は 113 百万円（計画値に対し 220 百万円・66.06%減）と予想されます。

以上